

高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画の事業評価シート（指標）

●基本理念：豊かな歴史・文化にはぐくまれながら、一人ひとりにふさわしく、いきいきと充実した生活を送れるまちの実現

●基本方針：住み慣れた地域で、見守りながら、支え合いながら、健幸で安心して暮らせるまちの実現をめざします

評価基準	
A	順調（年度目標の90%以上）
B	やや遅れている（年度目標の60%以上）
C	遅れている（年度目標の60%未満）
D	当該年度予定なし
E	事業終了
-	災害等により未実施だったもの

資料 6

令和6年（2024年）11月11日
第2回川越市介護保険事業計画等審議会

成果指標	策定時目標		実績値				備考
	現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)	令和5年度 ※参考	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
★ 幸福だと感じている高齢者の割合	43.0%	増加	－		※アンケート実施		成果指標1～9と関係
1 65歳からの健康寿命の延伸 (平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加)	男性18.01年 女性20.66年	増加	－		※アンケート実施		施策の柱Iと関係 ※現状値はR3年時点
2 健康だと感じている人の割合の増加	75.2%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱Iと関係
3 要介護（要支援）認定者の要介護度の維持および改善率の増加	P32※2参照	増加	－		※アンケート実施		施策の柱Iと関係
4 認知症に関する相談窓口の認知度の増加	24.7%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱II・IIIと関係
5 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思う人の割合の増加	52.3%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱IIと関係
6 地域の人に頼ることに抵抗がない人の割合の増加	36.9%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱IIIと関係
7 地域の人に頼りにされることに抵抗がない人の割合の増加	63.1%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱IIIと関係
8 自宅で最期を迎えられることを希望し、実現可能だと思う人の割合の増加	12.7%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱III・IVと関係
9 要介護（要支援）認定者が介護サービスに満足している人の割合の増加	66.6%	増加	－		※アンケート実施		施策の柱Vと関係

施策の柱	事業実施の指標		担当課	策定時目標		実績値				令和6年度 取組内容（予定）
	事業名	指標		現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)	令和5年度 ※参考	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
I 生涯にわたる健康づくりの推進	1 情報機器端末等による介護予防ポイント付与事業	参加者数	高齢者いきがい課	513人	9,000人	506人				情報端末機等を利用した事業の拡充の詳細を検討する。
	2 かわごえ体力測定会（旧 ときも体力測定会）	参加者数	健康づくり支援課	77人	450人	173人				各団体・各関係機関と連携し、参加者の生活状況のアセスメントや測定項目を見直し、参加者の中で必要な方が相談先へつながるように支援をする。また、令和6年度の実績をもとに来年度以降の開催会場を検討予定である。
	3 介護予防の自主グループ	団体数	地域包括ケア推進課	188団体	増加	194団体				各圏域を担当する地域包括支援センターは、既存の各自主グループに対し、定期的な状況把握のほか、専門職を派遣する出前講座等を活用した継続支援や企画運営を担当する介護予防サポーターに対し、フォローアップ講座等を実施する。また、新たな自主グループが立ち上がるよう、地域へ働きかけを継続していく。
	4 介護予防サポーター養成講座	修了者数	地域包括ケア推進課	84人	135人	127人				市内9か所にて、地域包括支援センターが主催し、講座を実施。実施にあたり、広く市民に参加を促していく。
II 認知症にやさしいまちづくりの推進	5 本人ミーティング	開催数/参加人数	地域包括ケア推進課	2回/8人	増加	6回/18人				認知症の本人が集い、自身の希望や必要としていることなど本人同士で語り合う場を定期的に開催していく。
	6 認知症サポーター養成講座	受講者数	地域包括ケア推進課	1,017人	増加	873人				市内小・中学校、高校、企業、市民を対象に幅広く講座を開催。また、講座の講師となるキャラバンメイトの交流会も実施していく。
	7 オレンジカフェ	参加者数	地域包括ケア推進課	1,537人	1,750人	2,256人				主に地域包括支援センターが主催となり、地域において定期的に開催していく。
	8 認知症予防教室	参加者数	地域包括ケア推進課	469人	540人	575人				各圏域において地域包括支援センターが主催し、認知症地域支援推進員による認知症予防の講義や専門職等による効果的なプログラムを実施。

高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画の事業評価シート（指標）

●基本理念：豊かな歴史・文化にはぐくまれながら、一人ひとりにふさわしく、いきいきと充実した生活を送れるまちの実現

●基本方針：住み慣れた地域で、見守りながら、支え合いながら、健幸で安心して暮らせるまちの実現をめざします

評価基準	
A	順調（年度目標の90%以上）
B	やや遅れている（年度目標の60%以上）
C	遅れている（年度目標の60%未満）
D	当該年度予定なし
E	事業終了
-	災害等により未実施だったもの

資料6
令和6年（2024年）11月11日
第2回川越市介護保険事業計画等審議会

施策の柱	事業実施の指標		担当課	策定時目標		実績値				令和6年度 取組内容（予定）
	事業名	指標		現状 （令和4年度）	目標 （令和8年度）	令和5年度 ※参考	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
Ⅲ 地域の協力体制の強化	9 川越市ときも見守りネットワーク事業	協力事業者数	福祉推進課	203事業者	増加	203事業者				新たな事業者の登録及びネットワークの浸透を図るために、協力事業者への各種の福祉情報の提供を行うとともに、地域のネットワーク会議や市のホームページ等を活用し当事業の周知を引き続き行っていく。
	10 めぐり逢工ルかわごえ	参加者数	地域包括ケア推進課	—	400人	80人				生活支援コーディネーターが主催となり、年3回開催。市民などが主体となり行っている地域における支えあい活動や子どもに関する支援、企業の取り組みなどの発表を行う。
	11 地域包括支援センターの総合相談業務	受理対応件数	地域包括ケア推進課	55,853件	増加	58,104件				高齢者の身近な総合相談窓口としての機能を充実させていく。
	12 人生会議普及啓発講座	参加者数	地域包括ケア推進課	438人	460人	397人				医師や在宅医療拠点センター職員が地域に出向き、市民を対象に自治会館等にて人生会議に関する出前講座を実施していく。
Ⅳ 安心・安全な在宅生活の確保	13 成年後見等制度利用支援事業	相談件数（川越市成年後見センターの実績）	高齢者いきがい課	661件	増加	593件				必要な方が成年後見制度の利用に結びつくよう継続して支援を行う。
	14 緊急通報システム事業	取付件数	高齢者いきがい課	446件	増加	458件				更新時期を迎えた機器の更新を行うと共に、増加が見込まれる一人暮らし高齢者等の緊急事態における不安の解消を図る。
	15 在宅高齢者配食サービス	利用者数	高齢者いきがい課	4,651人	増加	4,687人				引き続き、高齢者の食生活の改善、栄養の改善及び安否確認を行う。
	16 介護サービス基盤整備事業	基盤整備数	介護保険課	—	10か所	8か所				令和7・8年度の介護サービス基盤整備に向け、事業者の募集・選定を行う。
	17 自主防災組織の結成・活動の推進 ※防災関連事業	自主防災組織結成率	防災危機管理室	81.9%	90.0%	81.9%				引き続き、未結成自治会に、自主防災組織の必要性について講話等をする。
	18 福祉避難所運営体制の整備 ※防災関連事業	避難所設置数	防災危機管理室	29か所	32か所	29か所				新たな福祉施設との新規協定締結に向けて協議を行っていく予定である。
Ⅴ 持続可能な介護サービス提供の推進	19 ケアプラン点検事業	実施事業者数	介護保険課	35事業所	35事業所	5事業所				令和6年度からの3年間で市内居宅介護支援事業所に対し、確認指導を実施の予定。
	20 介護予防活動への専門職の関与	実人数 延人数	地域包括ケア推進課	73人 368人	増加	82人 472人				埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター霞ヶ関南病院に派遣依頼を行い、地域住民を対象に行う介護予防サポーター養成講座や自主グループへの出前講座などの講師を協力医療機関のリハビリテーション専門職が実施する。
	21 介護人材のマッチング事業	マッチング事業数	介護保険課	—	年1回以上	0回				市内の事業者団体と連携して、介護人材マッチングフェアを開催する。
	22 認定調査票確認作業	確認割合	介護保険課	100%	100%	100%				直営、委託先が実施した全認定調査すべてについて、引き続き確認を実施。
	23 疑義のある案件の縦覧点検・医療費突合事業	実施割合	介護保険課	100%	100%	100%				埼玉県国民保険団体連合会により作成される医療情報との突合帳票、縦覧点検帳票を活用し、引き続き、請求内容の点検を行います。
	24 介護サービス事業者への指導監査	集団指導回数 実地指導実施率	指導監査課	1回 100%	1回 100%	1回 100%				市ウェブサイトを活用し実施する。